

気になるブースをレポート

協和医療器

ウイルスや細菌を しっかりと除菌する微酸性電解水

食品業界にとって最大の課題は衛生管理だ。青森で医療事業を創業した同社が、今回ブースで提案したのが、次世代の水『エルビーノ』。同品は、塩酸に塩化ナトリウム水溶液を加えて適切な濃度に調整した水溶液を、電気分解して生成されている微酸性電解水だ。

この水は、高い除菌効果と肌に優しく使う場所を選ばず安全に使えるのが特徴。ノロウイルスや黄色ブドウ球菌、大腸菌、悪臭の原因

菌などのウイルスや細菌をしっかりと除菌するその除菌力は、他の除菌剤と比べても優れている。

飲食店、食品工場、ホテルなどの厨房には、手洗い後の除菌、食材の洗浄



や除菌、調理器具の流水浸漬、厨房の除菌、調理台の拭き上げ、床や壁の除菌として使うことで、衛生管理ができるとしている。専用原液1本(20ℓ)で約4,500ℓもの微酸性電解水が生成でき、しかも水道水感覚で使えるのが便利だ。

当社は健康を予防から考える企業として、機器の他に、衛生リスクの分析、改善、フォローまで衛生管理をトータルサポート提案などの事業を幅広く行っている。「飲食店のかかりつけ医とっていただきたい」と担当者。

問合せ先：03-6228-7244